マイクロ BTX　PC ケース 取扱説明書

この度は弊社製品をご購入いただき誠に有難うございます。本製品を正しくお使い頂く為に本取扱説明書を最後までご一読下さい。また、取扱説明書の末尾に保証書が記載されておりますので紛失しないよう大切に保管ください。

【警告】＊金属の角や切断面は鋭利になっており、触れると切り傷などを負う危険がありますので作業には手袋をする等、十分にご注意下さい。

＊各種配線の誤接続（規定以外の接続・逆接続・ズレ挿し等）や線に傷を付ける事・シャーシやパーツで線を挟む事は、機器を壊すだけでなく火災の発生原因になります。

【注意】＊本製品は改善のため予告無く製品の仕様を変更する場合が有りますので予めご了承下さい。

＊本説明書ではインチを「”」ハードディスクドライブを「HDD」フロッピーディスクドライブを「FDD」と表現しています。

１．仕様

本体	スチール製（一部プラスティック）
電源	モデルにより次の２種類があります（追加や変更になる場合があります）
	・ATX12V Ver2.01　400W 電源搭載
	・電源なし（**/N モデルの場合はお客様で電源をご用意ください）
対応 M/B(マザーボード)	Micro-BTX　（267×265 mm）
ベイ数	5.25”ベイ×2
	3.5”　FDD ベイ×1（HDD ベイに転用可能）
	3.5”　HDD ベイ×3
その他	フロント USB×2
	フロント AUDIO　ヘッドフォン×1　マイク×1
	フロント IEEE1394×1
	ファン　背面９cm 排気ファン
	パワースイッチ
	リセットスイッチ
	パワーLED（青）、
	アクセス LED（オレンジ）

２．付属品

生産時期やロットによって付属品が変更になる場合が有ります。

フランジ付き
インチネジ(長)

フランジ付き
インチネジ

ファン固定用
スクリューネジ

フランジ付き
ミリネジ

３．各部の名称

フロントパネル

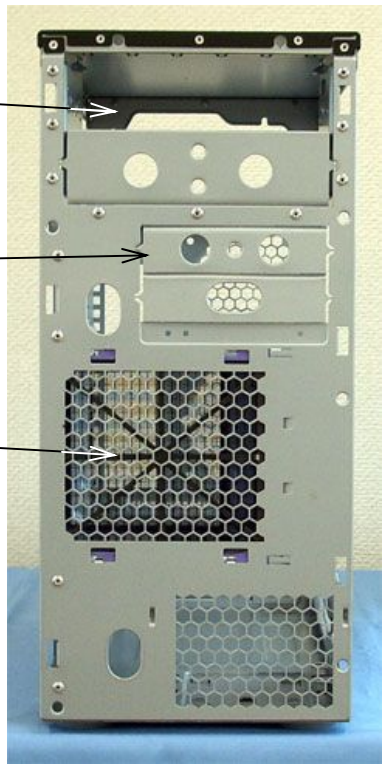
5.25"マスクパネル

3.5"マスクパネル

前面アクセスポート
（下に拡大して説明）

パワースイッチ部
（下に拡大して説明）

正面板



5.25"ベイ

3.5"FDD ベイ

CPU クーラー吸気口

パワースイッチ部

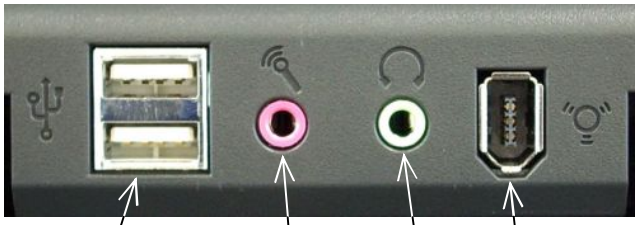
パワー LED
（青）

アクセス LED
（オレンジ）

リセットスイッチ

パワースイッチ

前面ポート



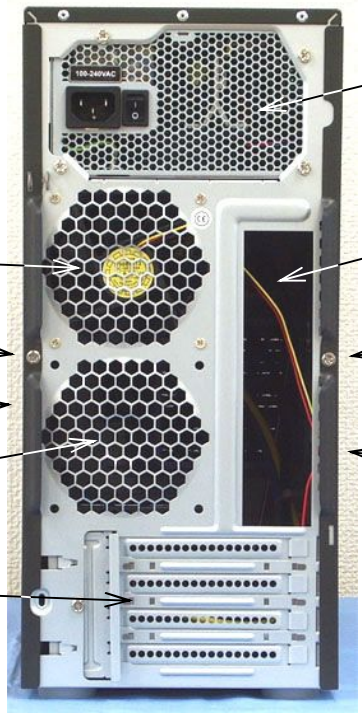
USB

マイク

ヘッドフォン

IEEE1394

背面



電源
装備なしのモデルも
あります

I/O バックパネル
取付け位置

9 cm排気ファン

右サイドパネル固定ネジ

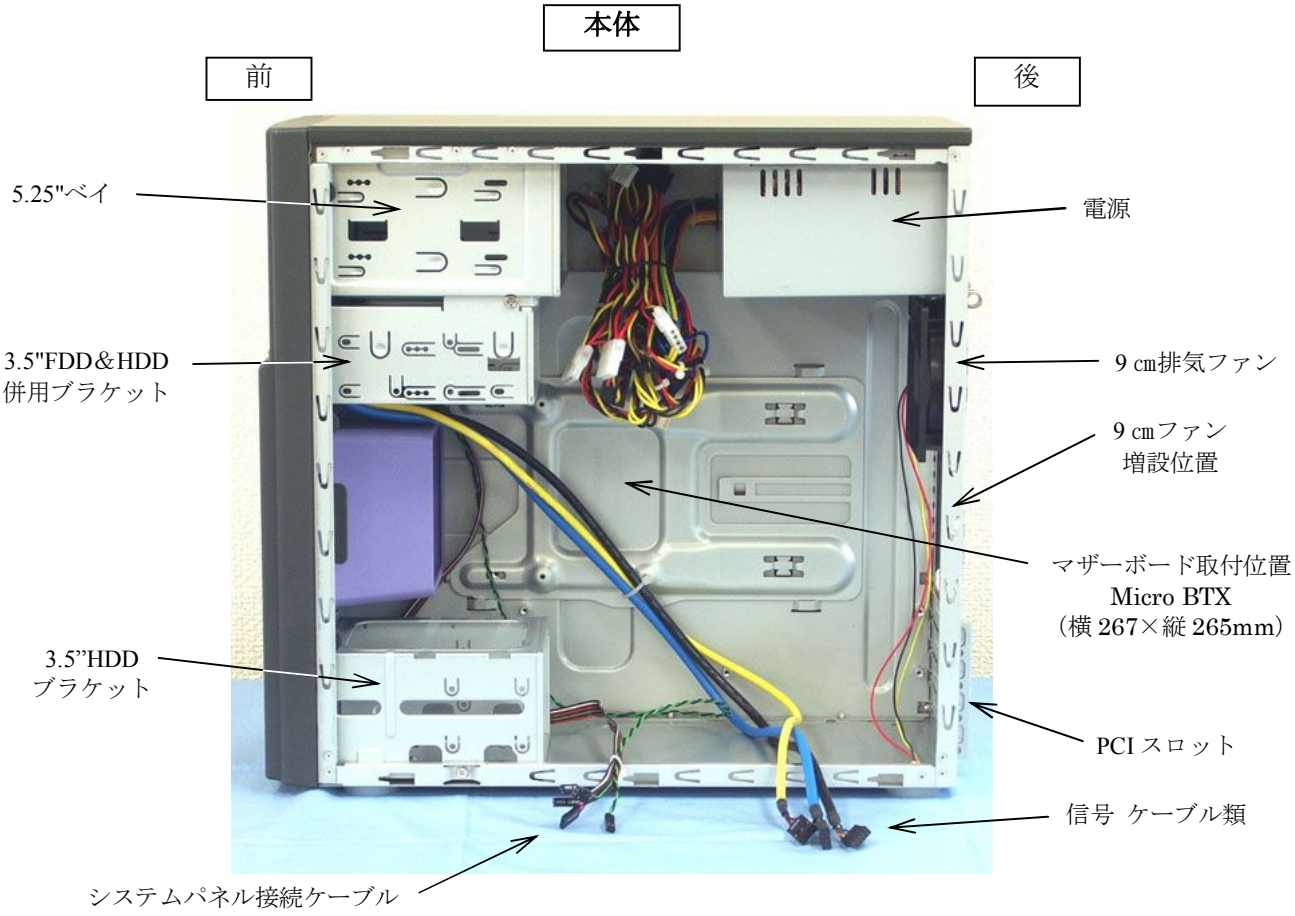
右サイドパネル

9 cm排気ファン増設位置

PCI スロット

左サイドパネル固定ネジ

左サイドパネル



４．サイドパネルの取扱い

本製品左右のサイドパネルの取り外しは、後ろ側の止めネジを外し、サイドパネルを後方向に引きます。

☆本製品に 5.25”機器を組込む場合は両側のサイドパネルを外す必要があります。

① ネジを外します。

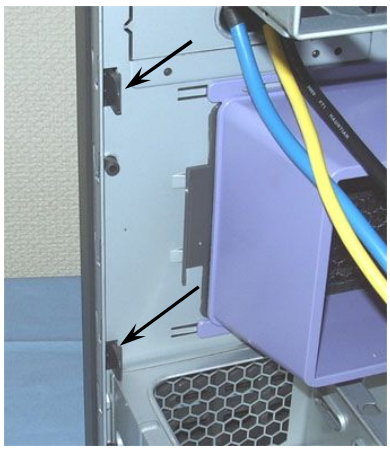
② 後方に引いて外します。

５．フロントパネルの取扱い

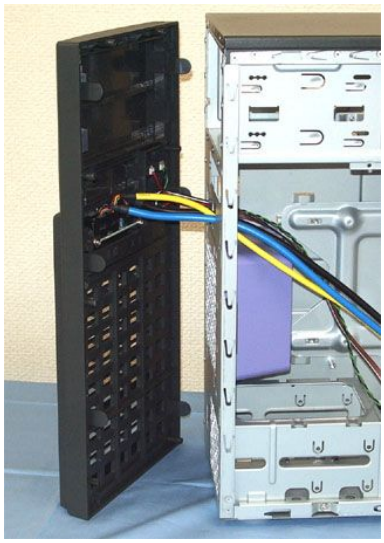
＊ 本製品のフロントパネルは固定ピン 6 箇所で前面シャーシに止められています。5.25”ベイ、3.5”FDD ベイ各製品の取付けには、一旦外す必要があります。

フロントパネルの外し方

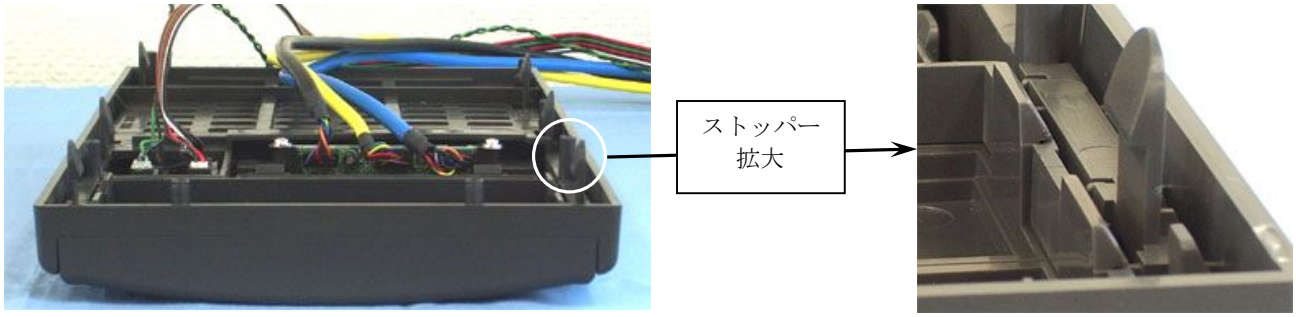
① 3.5”FDD+HDD ブラケット固定ネジを外し、ブラケットを外します



② 矢印のストッパーピン 6 箇所を外します。

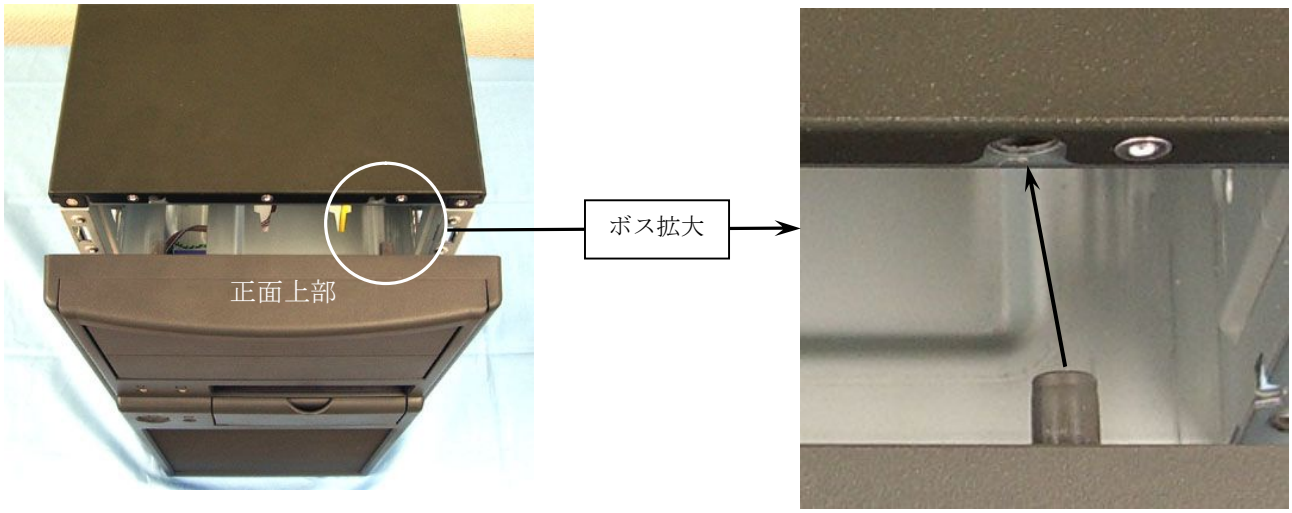


③ 線を引っ張らない様に注意して手前に引くと外れます。



フロントパネルには 6 箇所のストッパーと 4 箇所のボスが有ります。

取付けは、外した時と逆手順で行います。
この際 6 箇所のストッパーと 4 箇所のボスを正面板の穴に挿入し、線を挟まないよう注意しながら、全体を押し付けます。



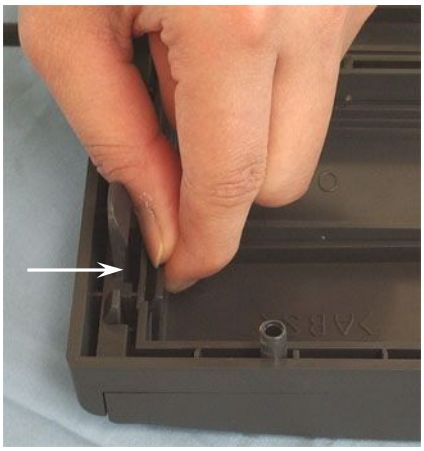
６．5.25”ベイの取扱い

本製品には 2 台分の 5.25”ベイが設置されており CD-ROM や DVD-ROM 等のドライブやモービルラック、その他の 5.25”対応機器が組込み可能です。固定には各製品に付属しているネジをご使用ください。

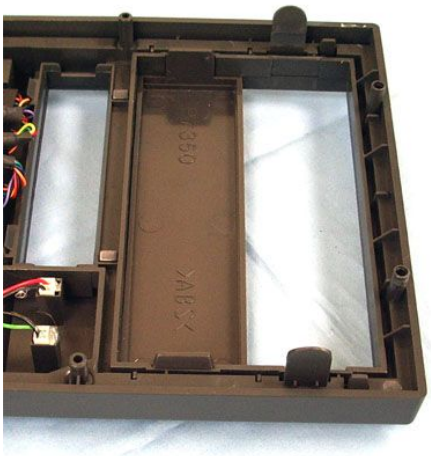
【注意】全ての 5.25”機器の適合を保証するものではございません。5.25”機器をお求めの際は奥行き寸法、前面からの出っ張り等の適合を確認してからお求め願います。

5.25”機器は、安心して組込みできる以下の弊社製品及び弊社取扱品をお勧めします
（同モデル内の種別は***で省略しています）
モービルラック
OWL-AF80IP***・OWL-AF80IA・OWL-AF80UP・OWL-BF90SP・OWL-BF90SA
OWL-MRS27A***・OWL-MRS29D***・OWL-MRS32A***・OWL-MRS36A-UAE/133・OWL-MRS42A***・OWL-MRS43A・OWL-MRS68D-UAE/133
カスタムパーツ
OWL-BRA****をはじめ各種ございます。詳細は弊社 WEB サイトをご覧ください。

６－１．上段への取付け



① 上段のマスクパネル爪を矢印の方向に押し、内側よりマスクパネルを押して外します。



② マスクパネルを外したフロントパネルです。

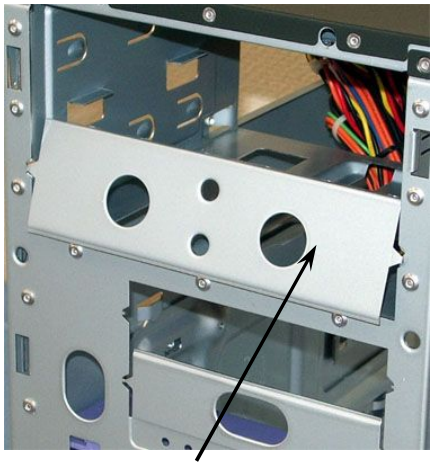
③ フロントパネルを取付けます。

④ 5.25”機器を挿入します。（写真はミツミ電機製 DR-6800TE）

⑤ 5.25”機器前面とパネル前面を合わせます。

⑥ 5.25”機器付属のネジで固定します（反対側はネジ止め無用です）

６－２．下段への取付け



① 下段の遮へい板を数回ねじって取り外します。

② 下段のマスクパネルを外します。

③ フロントパネルを取付けます。

④ 5.25”機器を挿入します。
（写真は弊社製モービルラック OWL-AF80IP）
上下の間仕切り（矢印）に注意します。

⑤ 前面と同じ位置まで挿入します。

⑥ 5.25”機器付属のネジで固定しますと完了です。

７．マザーボードの取付けに関して

＊本製品では Micro BTX(267×265mm)のマザーボードを搭載することが可能です。取付けに関しましてはマザーボード付属のマニュアルに従って取付けを行って下さい。メーカー別及び種類によりそれぞれ位置や表示方法が違います。以下は取付け時の参考例です。

＊本製品には I/O バックパネルは付属していませんので、マザーボードに付属しているバックパネルをご使用下さい。

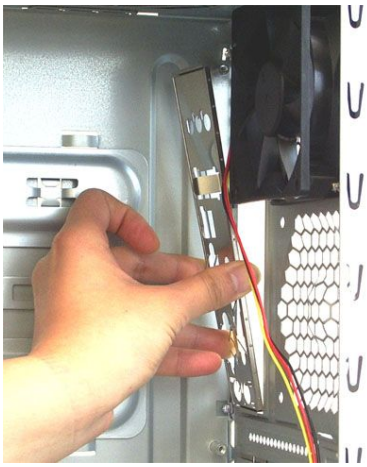
【注意】

＊CPU の取付けには、マザーボードのピンに触れない・ピンを曲げない・CPU 電極に触れないなど細心の注意が必要です。

又、CPU 放熱器は従来の ATX 仕様と異なりダクト方式となっております。この方式は CPU の位置が完全に隠れて見えない為、位置決めには細心の注意が必要です。放熱グリス類も CPU メーカー指定のものを最適の量でご使用ください。詳細はマザーボードメーカー及び CPU メーカーにお問合せ願います。

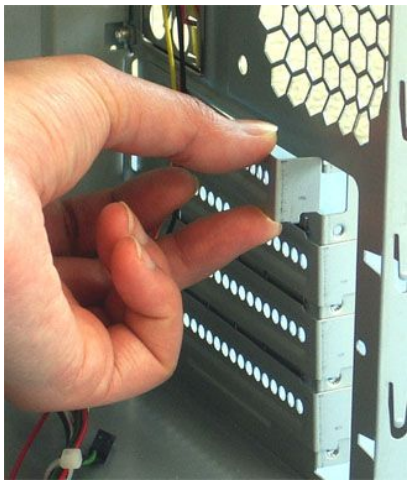
① FDD&HDD 併用ブラケットの固定ネジを外し、矢印の方向に引いて外します。

② HDD ブラケットの固定ネジを外し矢印の方向に引いて外します。



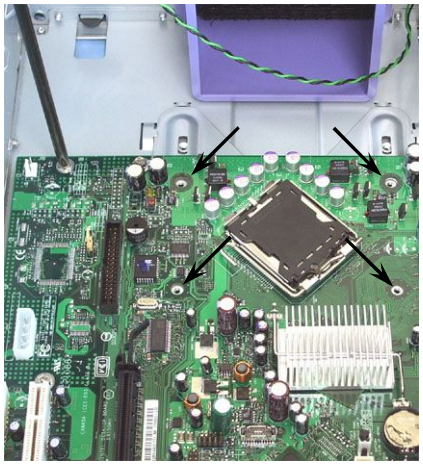
③ I/O バックパネルを取付けます。

④ PCI スロット固定金具を外します（PCI スロットを使用しない場合は④⑤⑭⑮の作業は無用です）



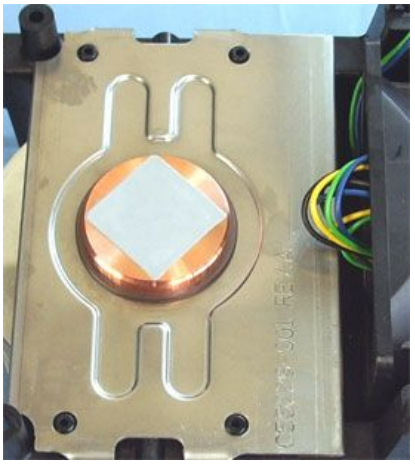
⑤ 使用する PCI スロットのカバーを外します。

⑥ マザーボードを設置します。

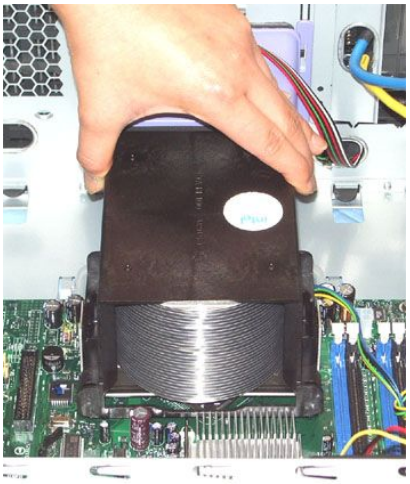


⑦ マザーボードをインチネジで仮固定（ネジを落ちない程度に入れた、緩い状態）します。CPU 付近 4 箇所（矢印）は、放熱器取付け時に使用します。

⑧ CPU ソケットのカバーを外し、CPU を載せ、固定します。

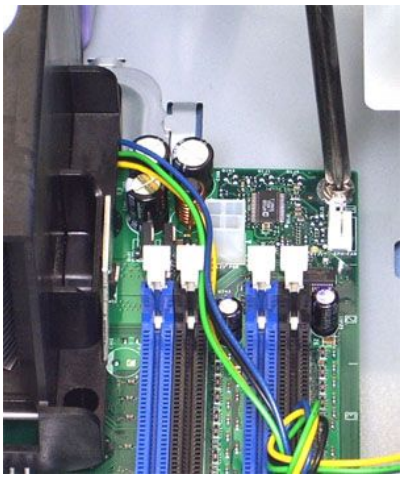


⑨ 放熱器のグリスが適量かを確認します。

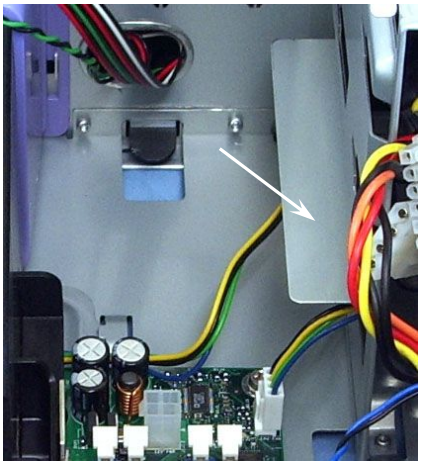


⑩ CPU 放熱器をマザーボードに載せます。

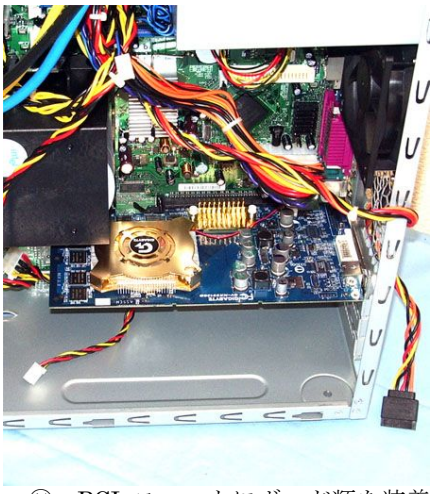
⑪ 放熱器位置とネジ穴が合っているのを確認して、放熱器付属のネジで固定します。



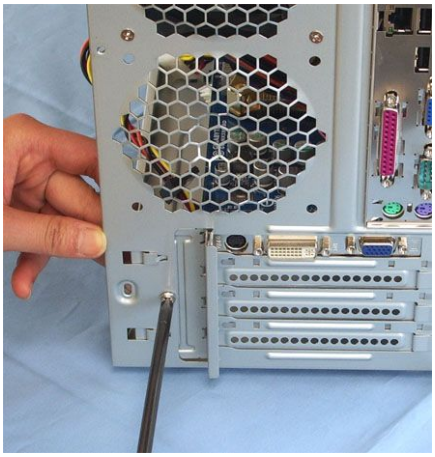
⑫ ⑦で仮固定したマザーボードのネジを締め付けます。



⑬ CPU 放熱器のファンコネクタをマザーボードに差し込みます。矢印の板上はブラケットが付くため、裏側になるよう配線します。



⑭ PCI スロットにボード類を装着します。



⑮ PCI スロット固定金具を取付け、ネジで固定します。

8．3.5”FDD&HDD 併用ブラケットの取扱い

本製品には取外し可能な 3.5”FDD&HDD 併用ブラケットが装備されており FDD やメモリーカードリーダー、その他の 3.5”対応機器の設置が可能です、固定は各製品に添付しているネジをご使用ください。

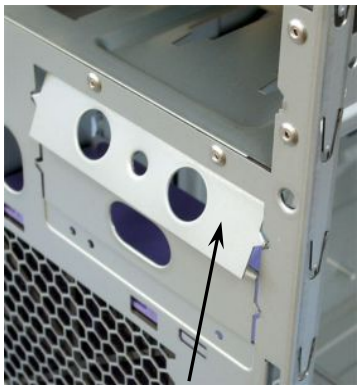
【注意】＊全ての 3.5”機器の適合を保証するものではございません。3.5”機器をお求めの際は奥行き寸法、前面からの出っ張り等の適合を確認してからお求め願います。

＊HDD を取付ける場合、IDE ドライブの場合は「マスター／スレーブ」、SCSI ドライブの場合は ID 番号を事前に設定してください。

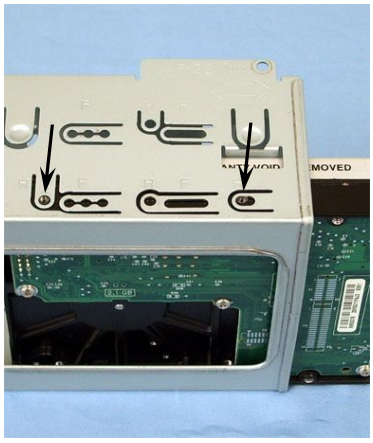
3.5”機器は、安心して組込みできる以下の弊社製品及び弊社取扱品をお勧めします
（同モデル内の種別は***で省略しています）
FDD
D353***
カードリーダ＆カードリーダ兼 FDD
FA405B***・FA405F***・FA405T***・FA405M***・FA404M***・FA404MX***･
カスタムパーツ
OWL-BRA****をはじめ各種ございます。詳細は弊社 WEB サイトをご覧ください。

① FDD&HDD 併用ブラケットと、フロントパネルを外します。

② 3.5”マスクパネルを外します。

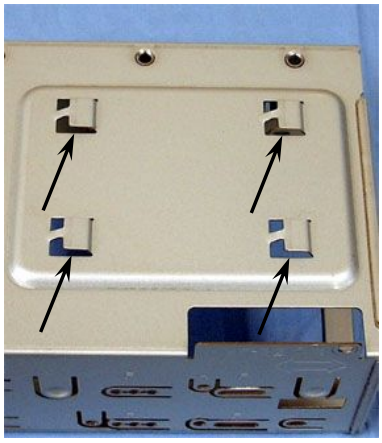


③ FDD 部分の遮へい板を数回ねじって外します。

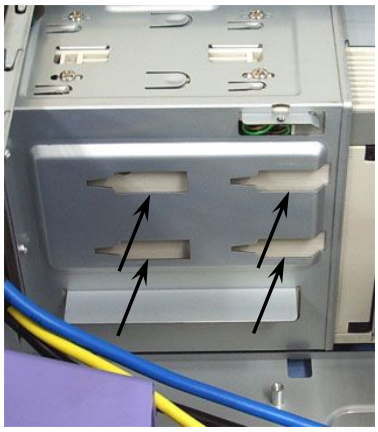


④ ブラケットにHDDを挿入し矢印の穴位置に合わせます。

⑤ HDD をインチネジで固定します（反対側も同様）



⑥ 矢印のガイドが⑦の取付け溝に入ります



⑦ 矢印の取付け溝に⑥のガイドが入ります。

⑧ ブラケットを固定します。

⑨ FDD がマスクパネル部分の線を、挟まないよう押し込みます。

⑩ FDD を正面側より挿入します。

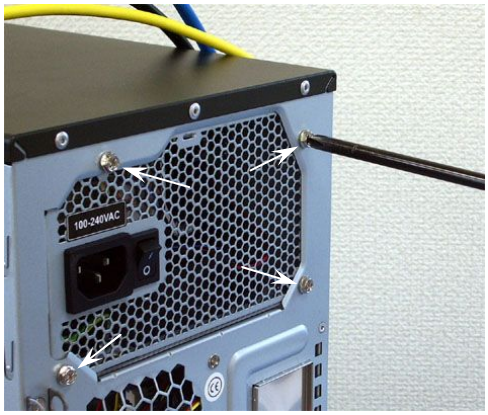
⑪ 前面と同じ位置まで挿入します。

⑫ FDD 附属のネジで固定して完了です（反対側はネジ止め無用です）

９．電源ユニットの交換

電源を交換する場合はＡＴＸ電源で背面排気又は底面吸気を選択ください。それ以外は使用できません。
又、**/N モデルの場合は電源が付属していませんので、お客様が電源をご用意の上、本解説の取外しと逆の手順で組み込みください。

電源は、安心して組込みできる以下の弊社取扱品をお勧めします。
【注意】マザーボードの仕様とコネクタ類の適合、及び PC 全体の消費電力に対し余裕がある事をご確認の上お求めください。
Seasonic 製：SS-600HT・SS-500HT・SS-460HS・SS-400HS・SS-350HS・SS-300HS・SS-430HB・SS-380HB・SS-330HB・SS-300SFD
DELTA 製：GPS-450AA-100A・GPS-400AA-100A・GPS-350EB-100A
詳細は弊社 WEB サイトをご覧ください。



① 矢印 4 箇所の電源固定用のネジを外します。

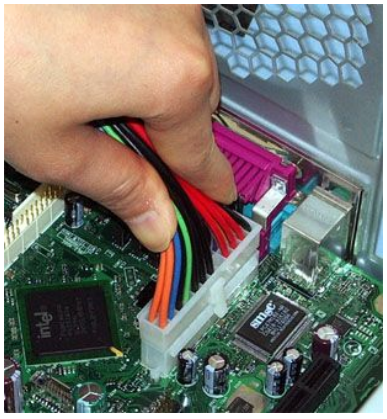
② 前方へスライドさせてから、外します。

③ 交換用電源を外した時と逆の手順で組み込みます。

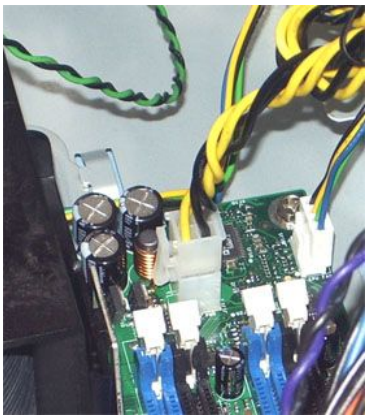
１０．マザーボードへ電源の接続

マザーボードの仕様により必要なコネクタが違います。電源をお求めの際は必ずご確認ください。
以下は一例です。

電源コネクタ
（20 極又は 24 極）



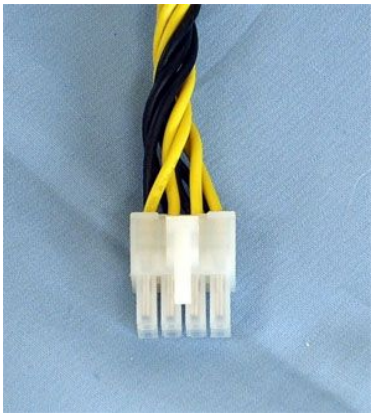
電源 4 極
コネクタ



その他にも以下のコネクタが必要な場合が有ります。

ペリフェラル
4 極コネクタ

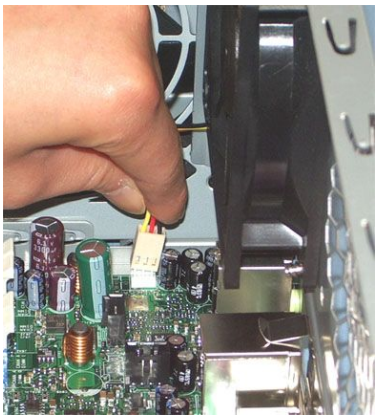
電源 8 極コネクタ



１１．ファンの取扱いについて

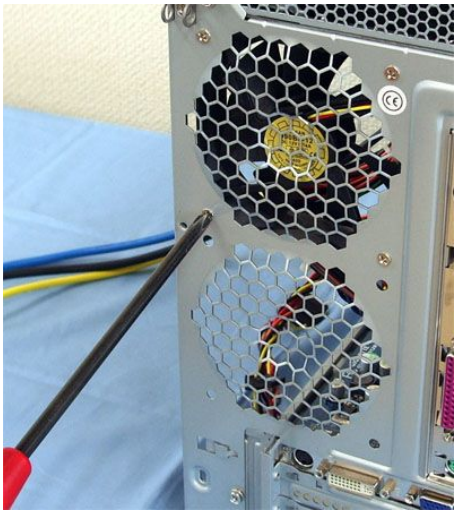
本製品は背面に 9cm 排気ファン 1 台の装備があり、更に 9cm ファン 1 台分の増設スペースがあります。

【注意】自作パソコンの温度管理はお客様の責任です。組み込む CPU や各種部品の発熱が多い場合は、増設や強力なファンと交換するなど、環境に合わせた空調の構築が必要です。冷却能力を超えた過熱による故障などは保証の対象外です。



ファンの引出線をマザーボードのファン用端子に接続します。

ファンはネジ４本で固定されています。交換の際はこのネジを外してください。増設の際は 1 台目の固定方法を参考に取付け作業をしてください。

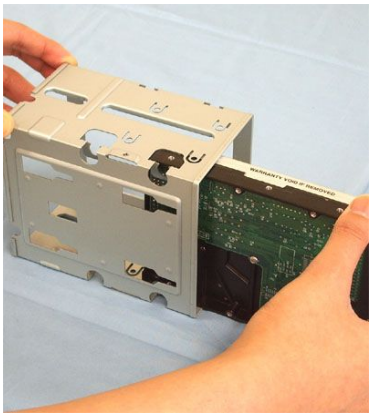


１２．3.5”HDD ブラケットの取扱い

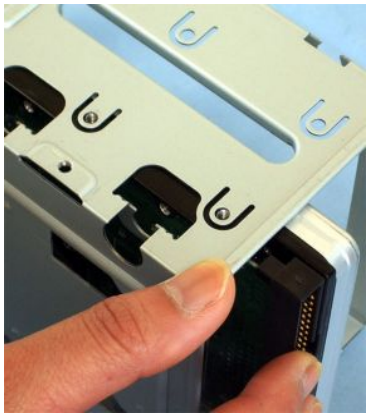
本製品には HDD 2 台を収納できる取外し可能な 3.5”HDD ブラケットが装備されております。

【注意】＊HDD を取付ける場合、IDE ドライブの場合は「マスター／スレーブ」、SCSI ドライブの場合は ID 番号を事前に設定してください。

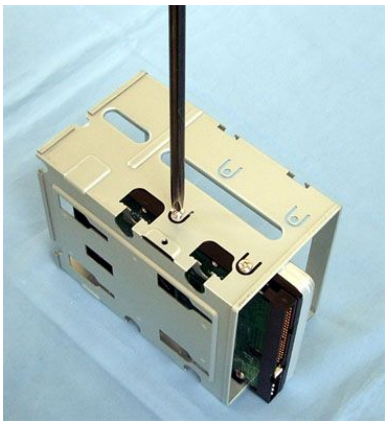
① HDD ブラケット固定ネジを外し矢印の方向にスライドさせて外します。



② HDD をブラケットに挿入します。

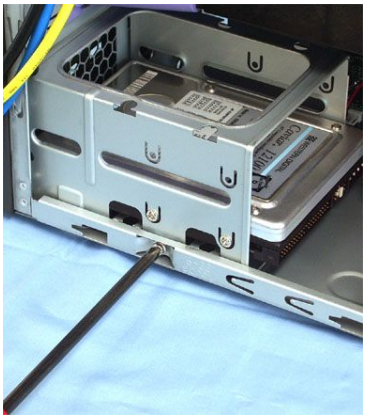


③ ネジ位置を合わせます。



④ インチネジで固定します。

⑤ ブラケットを矢印の方向に装着します。



⑥ ブラケットをネジで固定します。

１３．フロントより引出し配線の扱い

１３－１．システムパネル接続ケーブル

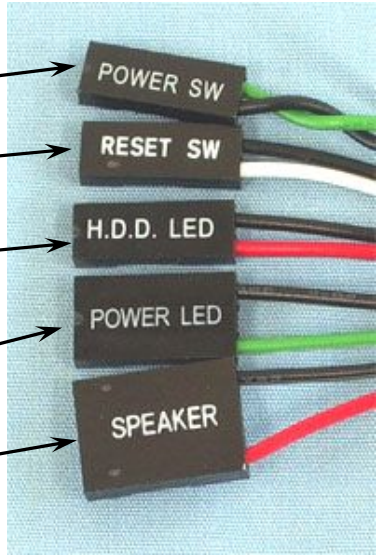
パワースイッチ　：黒 緑 極性なし

リセットスイッチ：白 黒 極性なし

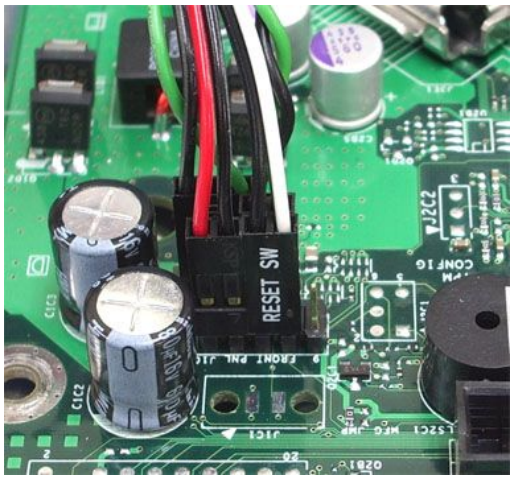
アクセス LED　黒：－
　　赤：＋

パワー LED　黒：－
　　緑：＋

スピーカー　：赤 黒 極性なし



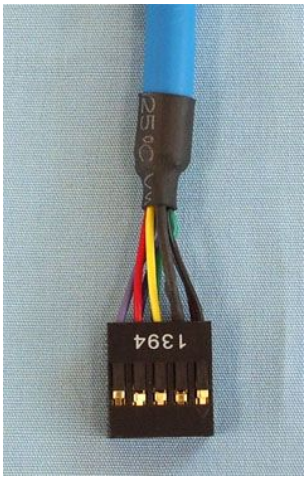
システムパネル接続ケーブル
配線の一例です、各種マザーボードにより配線は異なります、誤った配線をしますと故障や焼損の原因となります。詳細はマザーボードのマニュアルをご参照願います。



１３－２．各信号用コネクタ

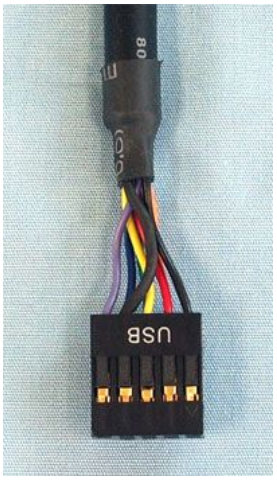
【注意】★マザーボードのマニュアルをご参照の上、指定された場所に正確に接続してください。
★本製品に付いているコネクタのピンアサイン及び形状は、全てのマザーボードとの適合を保証するものではありません。マザーボードをお求めの際にはご確認をお願いします。

IEEE1394



AUDIO

USB



１４．その他の配線

＊マザーボード・その他の機器への接続は、各メーカーのマニュアルを参照するか、直接メーカーにお問い合わせ願います。

パソコンケースで困ったときは？

パソコンケース組立て時にご不明な点が有り下記の問題点と同じ場合は、該当致します項目をご確認願います。

FAQ

Q:電源が入らない。
A:①電源ケーブルを奥まで接続していますか？電源タップを使用している場合はタップの確認をして下さい。
②電源ユニットにスイッチがある場合は、スイッチの確認をして下さい。「○」が OFF で「－」ON になります。
③パソコン本体にあるパワースイッチをマザーボード上の正しい位置に接続していますか？

Q:電源は入るが画面に映像が映らない
A:①モニターの電源を「オン」にしていますか？
②パソコン本体に接続する VGA ケーブルを間違えた場所に接続していませんか？
③「ビープー」音が鳴っている場合は、周辺機器(CPU・M/B・メモリー等)に
異常が発生していますので周辺機器をご確認して下さい。

Q:ケースに搭載されている LED やスイッチ類の配線方法が良く分かりません。
A:各スイッチ類には極性がないので、どちら向きに接続しても問題はありません。 LED には極性があります。弊社の付属ケーブルでは「白又は黒」がマイナス(GND)側になります。また、フロントに USB ポートが付属している場合、その付属ケーブルはマザーボード上の USB ピンヘッダーに接続して下さい。信号名はマザーボードメーカーにより名称が異なりますのでマザーボードマニュアルにてご確認願います。

Q:ケースに搭載されている電源を交換することは可能ですか？
A:ATX 規格の電源を使用する事は可能です。ただしコネクタ形状や数量、最大消費電力が、構築されるパソコンの仕様に適合するかを確認してください。ATX 規格はメーカー問わず統一されています。

Q:マザーボードの取付け位置が合わない。
A: マザーボードは背面の I/O パネル部分を先に差込み、所定の穴位置に着かせます。ネジで固定する場合は、最初の１本目から本締めすると２本目からのネジ位置が合わなくなるので全てのネジを仮止めしてから本締めを行って下さい。また、ネジは対角線上を交互に締めてください。

Q:FDD や HDD を固定するネジは？
A:通常、FDD や CD-ROM を固定するネジはミリネジを使用します(ネジ山の間隔が狭いネジ)。また、HDD を固定する場合はインチネジを使用します(ネジ山の間隔が広いネジ)。
＊HDD や CD-ROM にネジが付属されている場合は、その専用ネジを使用して下さい。

Q: マザーボードの I/O パネルとケースの I/O パネルの形状が異なります。
A:ケースに搭載されている I/O バックパネルは取外すことが可能です。上下ツメで固定されているので上下の部分をマイナスドライバー等で軽く押し交換をして下さい。また、板金などのエッジ部分に鋭い部分が有りますので交換の時は、ケガをしないよう十分注意して作業を実施して下さい。

Q:PCI 拡張スロット全てに拡張カードを接続しても OK ですか？
A:システムが不安定になる場合が多いので、AGP カードを差す下にある PCI バスと一番下にある PCI バスにはなるべくカードを接続しないほうが良いと思います。

Q: マザーボードに FAN ソケットが不足していてケースに搭載されている FAN を使用する事が出来ません。
A: マザーボードに FAN ソケットが不足している場合は、DOS/V パーツ専門店にて電源から供給し FAN を回すことが出来る変換ケーブルが発売をされているので別途、購入し使用して下さい。弊社にて取扱いしている FAN 変換ケーブルの型番は「CBL-CL4」になります。

Q:ケースに付属していた部品を紛失してしまいました。パーツを購入することは可能ですか？
A:保守パーツを購入することは可能です。ただし数に限りがございますので場合によっては保守パーツを 購入することが出来ない場合もございますので何卒ご了承ください。

その他、ケースに関しましてご不明な点がありましたら弊社サポートセンターまでご連絡をお願い致します。